

# 第1回福知山市行政改革推進委員会 議事録

日時: 令和5年4月28日(火)  
午前10時15分から  
場所: 市民交流プラザ4-1

## ■ 出席者

### 【委員(敬称略)】

菊田 学美、井上 拓、細見 祐介、村尾 慎哉  
※井上委員、村尾委員はオンライン参加

### 【市】

渡邊副市長、熊谷特別参与、市長公室長、財務部長、経営戦略課長、財政課長、事務局

## 市

まず、開会にあたり、副市長 渡邊 尚生より御挨拶申し上げる。

## 市(副市長)

本日は、「令和5年度第1回行政改革推進委員会」の開催にあたり、各委員の皆さま、年度始めの大変お忙しい中、会議に御出席いただき心から感謝申し上げます。

本来であれば年度初めの委員会であるため、大橋市長が出席し、御挨拶申し上げるべきところであるが、他の公務で出張しているため、失礼ながら私から御挨拶を申し上げたい。

今年度、委員のみなさまには、引き続き再任という形でお世話になるが、どうぞよろしくお願いしたい。また、特に昨年度は委員のみなさまに貴重な御意見をいただきながら「施策レビュー」を試行したが、本年度からは本格実施となる。本日議題にも挙げているが、施策レビューが実効あるものにしなければならない。みなさまからの御意見を踏まえ、施策レビューを実のあるものになるよう、御指導、御助言のほどよろしくお願いしたい。

その他の行財政改革に関する取組みについても、引き続き御指導いただけるようお願い申し上げます。開会の御挨拶とする。

## 1 令和5年度委員及び事務局体制の紹介

## 市

事務局から本年度の行政改革推進委員の皆さまの御紹介をさせていただく。【資料1】について説明

井上 拓 (いのうえ たく) 様、  
浦尾 たか子 (うらお たかこ) 様、  
菊田 学美 (きくた まなみ) 様、  
深尾 昌峰 (ふかお まさたか) 様、  
細見 祐介 (ほそみ ゆうすけ) 様、  
村尾 慎哉 (むらお しんや) 様。

福知山市職員については、本委員会へは、熊谷特別参与に加えて事務局として市長公室及び財務部職員が出席する。【資料2】について説明

## 2 委員長・副委員長の選出

市

「資料3 福知山市行政改革推進委員会規則」第4条第1項に、「当委員会に委員長1人、副委員長1人を置き、委員の互選によってこれを定める」とある。

委員のみなさまから委員長、副委員長について立候補、又は御推薦はないか。

(→なし)

特に、立候補、推薦がなければ、事務局より御提案させていただきたい。よろしいか。

(→異議なし)

それでは、昨年度に引き続き、深尾 昌峰 委員に委員長を、菊田 学美 委員に副委員長をお願いできればと思うが、いかがか。

なお、本日御欠席である深尾委員には、委員長の就任について御承諾いただいていることを御報告申し上げます。

御異議なければ、菊田 学美 様、副委員長就任について御了承いただけるか。

委員

よろしく申し上げます。

市

深尾様、菊田様には大変お世話になるが、よろしく申し上げます。

本日、深尾委員長は御欠席のため、委員長代理を菊田副委員長をお願いしたい。

菊田副委員長に、一言御挨拶をいただきたいと思う。

委員（副委員長）

本日、深尾委員長が欠席のため、僭越ながら御挨拶させていただく。

先ほど、副市長から話があったとおり、昨年「試行」として実施した施策レビューの本格実施に向けて、3月から一次レビューが順調にスタートしたとお聞きしている。本日の委員会では、その結果・経過を踏まえ、夏に開催される二次レビューが「まちづくり構想 福知山」の推進に寄与するべく、大切な、有意義なレビューとなるよう御意見をいただきたいと思っている。不慣れな司会で御迷惑をおかけすると思うが精いっぱい務めたいと思うので、最後まで御理解・御協力をお願いしたい。

## 3 報告事項

- ・ 施策レビュー（一次レビュー）実施結果について

**【資料4】**について説明

委員

二点質問させていただく。

一点目、全60施策のレビューシートの差し戻しを行ったのか。

二点目、どのようなレビューシートの品質であったのかを教えていただきたい。例えば、昨年度に二次レビューの対象とした施策について、そうでなかった施策と比較して、今回提出の施策レビューシートの記載内容に改善がみられていたかをお伺いしたい。昨年、施行実施した委員・市民からの指摘が改善活動として今回のシートに表れていればいいと思い、今回どのような状況だったかを教えていただきたい。

市

一点目について。60施策全てを経営戦略課職員で内容の点検を行い、気になる点・課題があると思われる点については、全て項目ごとにコメントを付して全60施策について差し戻しを行ったところである。

二点目について。昨年度二次レビューの経験のない施策については、シートの書きぶりにおいて必要な項目が空欄であったり、課題と取組状況が適切な欄に書かれていなかったりなど、基本的な書き方に関して不十分なところが多数見られたように思う。一方、昨年度二次レビューを経験した部署においては、記載については慣れているところもあり大きな欠落はなかったが、一次・二次レビューで頂戴した提案内容・投げかけに対し、一部は取組方法が記載されているが網羅的ではなく、その部分については取組みの方向性の記載が欠けている部分が多くあったように感じている。

#### 4 議事

##### (1) 施策レビューについて

- ・二次レビュー対象施策の選定

##### **【資料5】について説明**

委員

人権推進室の選定理由をもう一度教えていただきたい。基本政策3の子ども政策室が担当部となっている施策は今回対象ではないが、現在子どもに関する政策は国を含め非常に重要な政策として取組みが進められている。子ども政策室でなく人権推進室を選定された理由は何かを教えてほしい。

市

本市では、今年4月1日から「福知山市人権尊重推進条例」を施行した。その条例の基本理念に基づき、本市の予算執行方針においても人権尊重のまちづくりを推進するための施策を総合的かつ計画的に推進するとともに行政全ての分野で市民の人権尊重の意識の高揚に努めることと謳っている。そこで、この人権尊重に関連する3つの施策が含まれるこのグループについて二次レビューの場で御意見をいただき、各施策への展開につなげていきたいという考えで選定した。もう一点、子どもに関連する施策について、今年度から子ども政策室・教育委員会事務局と連携した新たな取組みを進めるところである。取組みが始まったところであるので、二次レビューの場では進捗状況など具体的な報告・課題を一年目でするのは難しいと考え、こちらについては来年度以降で議論いただきたいと考えている。

委員

基本政策1では市民と市の共同の取組みの施策が選定されているが、政策9の「持続可能な生活を支える基盤の整ったまち」にも市・民間の協働のやり取りが含まれていると思うが、これは市がメインに行うものなのか。

市

どの基本政策にも市民協働の観点に関わってくると考えているが、基本政策9については、道路・河川・橋梁・上下水道といった主にインフラの整備に関する施策が多数あり、まちづくりの協働・ソフト事業の取組みとしては基本政策1のほうがより色濃いと見え、こちらを選定した。

市

補足で、基本政策 9 は説明のとおりインフラに関するものだが、まちづくり構想として、基本政策として捉えているのは基本的には 8 までである。9 はインフラ整備に係るもの、国・府と連携して進めるものなど含まれているほか、1 から 8 の基本政策の推進に関わって生じるハード整備がここに含まれている。よって施策レビューとして取り上げるのは基本的に 1 から 8 まで。ただ、政策 9 について市民の方とのやり取りや中身が適切かどうかをレビューの場で評価することは不要であるとは考えていないので、今後、その点については行革委員会の場で政策 9 についてどのようなチェックを図るべきかを議論いただく機会をいただければと考えている。

委員

今回の選定案については、前回の選定基準を踏まえてかなり網羅的で納得感のある施策が選ばれていると感じた。その上で、令和 5 年度の候補に挙げられた施策の中で、例えば基本計画を並行して検討していく、もしくは昨年度基本計画がほぼ練り上っていて、今回実行に移していく事業が含まれているものがあれば補足いただきたい。例えば昨年度に引き続き今年度の二次レビュー対象施策である「生活の質を高める文化・芸術活動の振興」については、新文化ホールの計画策定の事業が動いているという話があり、昨年も論点に挙がっていたかと思うので、新たに二次レビューの対象に挙げた施策の中で大きな計画を策定する動きがあるものがあれば補足説明いただきたい。

市

御指摘いただいたとおり、基本政策 5 の「生活の質を高める文化・芸術活動の振興」については昨年度レビューの場でも報告した通り、今年度の基本計画の策定が予定通り進んでいるところである。他の施策については、例えば、市内の各拠点にある地域公民館が設置されているが、地域住民センター条例の改正により、各地域公民館に地域住民センターの機能を新たに設置し、具体的な動きを進めていくアクションの段階に入っているものがある。どちらかというのと計画策定中というよりは具体的なアクションを進めていく段階に入っているものが多いかと考えている。

#### ・二次レビュー実施日程

#### **【資料 6・7】について説明**

委員

スケジュールに関して、5 月 29 日にコーディネーターと担当課で事前協議すると聞いた。資料の事前確認を依頼いただいていると認識したが、いつ頃に資料をいただき、いつまでに意見を返せばいいのかを教えていただきたい。

市

今の予定では、委員の方への資料送付は 5 月 12～15 日あたりでできればと考えている。非常にタイトなスケジュールになり申し訳ないが、委員の方から返したいただいた意見を確認し、コーディネーターへ届ける時間を鑑みて、一週間ほどで特に二次レビューの対象施策について気になる点を御指摘いただければと考えている。

委員

5月22日ぐらいまでに返すようなイメージでよいか。(→ はい)

市

返しは直前になっても大丈夫である。公表するための資料を作るわけではないので、お送りする資料も一次レビューの内容と施策体系シートになると思う。その中で、論点整理と言いつつも気になった点や欲しい追加資料等を事前に整理して、本番に向けた準備を進めるための場だと御理解いただきたい。できるだけ早く資料を送付するので、段取りでかしこまらず、ざっくりばらんに御意見をいただき、直前でも御意見をいただけたらありがたいと思っている。

委員

6月の事前協議は、どのような形態で行うのか。

市

6月下旬の協議については、オンラインと対面あわせた形での運営を考えている。委員の方には遠方の方もいらっしゃるなので臨機応変に対応したいと考えている。

委員

事前協議の実施方法のイメージはどんなものか。例えば、当日説明を混ぜて実施するような形か、集約した意見をもとに実施する形なのか。

市

事前協議のイメージは、施策の担当課長・職員がオンラインで参席して同じ資料を共有し、内容についてコーディネーターから質問・確認事項を投げかけていただく。それに対して市で準備する資料や説明不足の部分を口頭で補足し、必要であれば二次レビューへ向けて資料へ反映していく、といったやり取りをしたいと考えている。

委員

事前協議なので、意見を言い合いながら準備をしっかりしていきたいということか。

市

そうである。

委員

二次レビュー対象施策の選定、実施日程、「検証委員」「市民評価者」の名称変更については、提案のあったとおり進めてよいか？(→ はい)

本日欠席の深尾委員長・浦尾委員についても委員会の決定にお任せすると聞いているので、このまま進めていただきたいと思う。

## (2) その他

委員

施策レビューと関連がないかもしれないが、年間スケジュールのことで質問である。今回の委員会のスケジュールで、自治基本条例推進委員会の取組みについて報告される予定があったかと思うが、本日の予定ではなくなり、6月に「まちづくり構想の推進」という議事が追加に

なっている。このあたりの変更に関して、計画の変更等あれば補足いただきたい。

市

前回の委員会で示していたスケジュール案・会議の次第については変更となり、大変申し訳ない。自治基本条例の取組みも含めたまちづくり構想の推進について、改めて庁内で検討しており、今回示す予定であったが次回の委員会でお示しできるよう努めたい。

委員

次回の議事であると理解した。

委員

資料に基づき、施策レビューの取組みを進めていくが、本日の委員会の意見も参考にして、「まちづくり構想 福知山」の特別なテーマとなっていた市民協働の取組みをしっかりと進めていただきたいと思う。また、取組みの進捗については、適時委員会で報告いただき、確認していきたいと思う。

以上